

2025
11

消費者の部屋通信

事例

「まつたけ」について



展示

和牛といえば、鹿児島県産。～10月18,19日に東京食肉市場まつり2025が開催されます！～
毎月3日から7日は「さかなの日」もっと さかなを食べよう！
見て！ふれて！味わって！森からの恵み「特用林産物」について知ろう
さつまいも・じゃがいもの週 ～おいものみりよく～
木材利用促進月間 ～木づかい運動でウッド・チェンジ！～

10月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

9月29日～10月3日 和牛といえば、鹿児島県産。
～10月18, 19日に東京食肉市場まつり2025が開催されます！～

東京食肉市場まつり2025に先駆け、評価の高い鹿児島黒牛をはじめとする鹿児島県産和牛のほか、県の特産品や観光の魅力などをポスターや動画等で紹介。



(入場者数:701人)

10月6日～10月10日 毎月3日から7日は「さかなの日」もっと さかなを食べよう！

「さかなの日」賛同メンバー間で連携した取組、魚食普及イベントや水産エコラベルなどを紹介。
10月9日には、輪島の海女3名をお招きし、能登半島地震からの復興に向けた取組について報告。



(入場者数:957人)

10月14日～10月17日 見て！ふれて！味わって！森からの恵み「特用林産物」について知ろう

私たちの生活を豊かにしている身近な森林の恵みであるきのこや木炭、竹、漆等特用林産物について、実物やパネル等を用いて紹介。また、ワークショップ「炭花壇をつくろう」を開催。



(入場者数:547人)

10月20日～10月24日 さつまいも・じゃがいもの週 ～おいものみりよく～

青果用、加工用、アルコール用、でん粉用等様々な用途に利用され、多くの品種が作られているさつまいも・じゃがいもについて、まだ出回っていない新しい品種やいもでん粉から作られる製品などを紹介。



(入場者数:986人)

来場者に、木を使うことの素晴らしさを知り、「木づかい運動」を盛り上げてもらうよう、木の良さや木材利用の意義に関するパネル展示や、暮らしの中のウッド・チェンジにつながる木製品等を多数紹介。



(入場者数:521人)

今後の展示スケジュール

期間	展示名	展 示 内 容
11月10日 ～ 11月14日	日本の基準、確かな品質。 JASマーク	JAS制度が誕生して今年で75年。消費者の皆さんにもっとJASを知っていただき、JASマークを買い物の目印にしたいだけのように、実物の陳列等により分かりやすく解説します。
11月17日 ～ 11月21日	動物用医薬品のひみつ	ペットや家畜の健康を守る動物用医薬品の品質や安全性を確保する仕組みを知っていますか？今回は、動物用医薬品の審査を行っている動物医薬品検査所や動物用医薬品にまつわる情報をご紹介します。
11月25日 ～ 11月28日	11月29日はノウフクの日 ～「農業」と「福祉」が つながって日本を元気に！～	「農福連携」は、障害を持つ方などが農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組です。 11月29日は「ノウフクの日」！農福連携の取組を、一緒にのぞいてみませんか？ ・「ノウフク・アワード2024」受賞団体のパネル展示 ・農福連携の現場で活躍する障害者の方々の声を集めた「みんなの声」のパネル展示 ・企業による農福連携の取組紹介 ・農福連携の取り組みによって生産された商品の展示・サンプル配布(個数制限あり) ・農福連携に関する動画の放映 ※併せて、北別館玄関で農福連携商品を販売予定です。
12月1日 ～ 12月5日	品種開発の最前線 —品種開発を加速する 先端技術—	優れた新品種の開発のため、これまで様々な方法で品種改良が行われてきました。本展示では、品種改良の歴史を概観しながら、最先端の品種改良技術について分かりやすく紹介します。
12月8日 ～ 12月12日	本の森に出かけよう ～みずかな樹木には魅力 がいっぱい～	森林・林業・木材産業について広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心としたパネルの展示、関連する図書資料やリーフアートの展示、冊子等の配布を行います。また、「ネイチャージャーナル」等の自然をより身近に感じていただけるようなワークショップを行う予定です。
12月15日 ～ 12月19日	レク森を楽しもう！ ～遊び、学ぼう！スキー場 や森林環境教育なども紹 介！～	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中でも優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森(レク森)」として選定し、多くの方にご利用いただいています。今回の展示では、そんな「レクリエーションの森」や、様々な森林レクリエーションの楽しみ方などをご紹介します。
12月22日 ～ 12月25日		食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。

展示内容等は変更することがございますので、最新情報は消費者の部屋展示ホームページをご確認ください。

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。



展示HP



消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。

「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。

問合せ先:03-3591-6529 (平日10:00～17:00)

10月の消費者相談状況を紹介します

物価、販売・サービス に関する問合せが最多

- ・ 米や食品全般の価格が高い
- ・ 備蓄米の販売について

Topic 食品表示 について

- ・ 「新米」の表示について
- ・ 複数原料米の産年表示について

▶ 相談者の内訳

項 目	件 数	比 率
一般消費者・消費者団体	123件	64%
事業者	10件	5%
高校生・大学その他の学生	9件	5%
農林水産業従事者	7件	4%
相談業務関係者	6件	3%
マスコミ関係者	5件	3%
中学生以下(こども相談)	1件	1%
その他	31件	16%

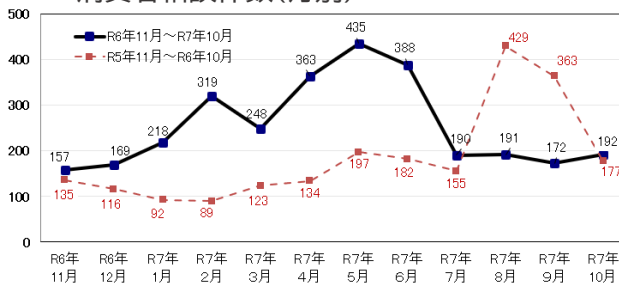
▶ 相談区分の内訳

項 目	件 数	比 率
物価、販売・サービス、生産・流通等	37件	19%
食品表示	24件	13%
法令・制度	23件	12%
農林水産省が行う事業	22件	11%
食品の安全・衛生	13件	7%
品質・規格・基準、機能・効能、商品知識	13件	7%
統計	1件	1%
その他(こども相談含)	59件	31%

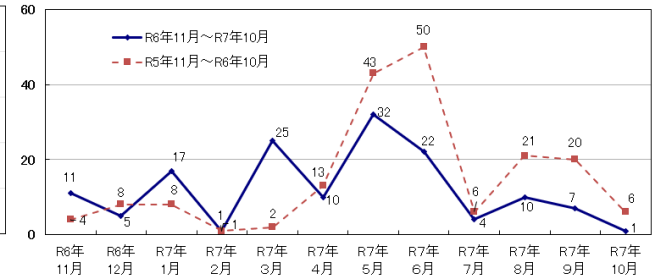
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

10月の消費者相談件数は192件、こども相談件数は1件でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談:03-3591-6529 (平日10:00～17:00)
こども相談 :03-5512-1115 (平日10:00～17:00)



10月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します



「まつたけ」について、最も香りが強いのはどの状態のものですか。

回答

「まつたけ」の香りは、新鮮なものほど強く、カサが閉じているものより、開いている方が強い。特に、カサが開き始めのころに香りが強い。

「まつたけ」について

和名: マツタケ

分類: キシメジ科キシメジ属

原産地: 日本ほか主にアジアの国々に分布

アカマツ林に主に発生するが、クロマツ、ツガ、コメツガ、エゾマツ、ハイマツなどの樹下に生じることが知られている。

まつたけは、「香り松茸、味しめじ」として古くから日本人に親しまれている、わが国を代表する食用きのこ。

『万葉集』にも詠まれており、江戸時代の文献には塩漬けや陰干しといった貯蔵法が記載されているなど、かなり古くから日本の秋を代表する味覚として食用にされてきた。



調理する際のポイント

「まつたけ」は香りが命なので、なるべく香りが残るように調理する必要がある。

- ・長く火にかけない
- ・香りの強いものとの取り合わせは避ける

皮の部分に香りが強いので、洗いすぎたり、皮をむいたりしないようにする。

- ・乾いた布で、繊維に沿って(カサは中心から、柄は下から上へ)軽く汚れを落とす程度

-MEMO- こんな「まつたけ」を選ぼう！

- ・鮮度のよいもの
- ・軸が白っぽくて太く、押さえてもしっかりして厚みがあり、湿り気のあるもの
(軸を触ってみて、ふわふわしたものは虫食いの可能性が高い)
- ・カサがあまり開いていないもの
- ・カサの内側のひだが白く、汚れていないもの

参考

- ・『もっとからだにいい野菜の便利帳』(株式会社 高橋書店、2020)
- ・『地域食材大百科 第4巻 乳・肉・卵、昆虫、山菜・野草、きのこ』(社団法人 農山漁村文化協会、2010)
- ・『旬の食材 秋・冬の野菜』(株式会社 講談社、2004)

10月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。

展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



10月3日
茨城県立下館第一
高等学校(17名)



10月8日
広島県立大門
高等学校①(3名)



10月8日
広島県立大門
高等学校②(16名)



10月10日
香川県立高松
高等学校(10名)



10月21日
茨城県龍ヶ崎市立
龍ヶ崎中学校(17名)



10月21日
兵庫県学校法人須磨学園
夙川高等学校(15名)



10月22日
広島県立日彰館
高等学校(6名)



10月22日
兵庫県学校法人須磨学園
高等学校(6名)



10月24日
北海道岩見沢農業
高等学校(16名)



10月24日
奈良県近畿大学附属
小学校(17名)

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

日頃なかなか見ることができない場所を間近で見学することができたことは、大変印象に残る体験でした。

持続可能な農業や食の安全保障、食と宗教の関わり、国際的な課題など、普段の生活ではなかなか考える機会のない多くの視点を学ぶことができました。

魚を守っていく取組やさかなの日の話を聞いて、自分たちが知らないだけで、いろいろな取組が行われていることを知りました。(※)

(※)ご訪問当日の消費者の部屋展示「毎月3日から7日は「さかなの日」もっとさかなを食べよう！」にて

地方における「消費者の部屋」を紹介します =近畿農政局=

近畿農政局では、京都農林水産総合庁舎1階にある「消費者の部屋」での展示のほか、京都市内の区役所や近隣府県の図書館などにおいても展示を行っております。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

局内展示 →



← 局外展示

詳細はこちら



「消費者の部屋」特別展示

令和7年3月8日、9日の2日間、イオンモール久御山にて、「消費者の部屋」特別展示『未来へつなぐ「若い世代」による食と農の取組』を開催しました

- ▶ダンボール迷路を使って「みどりの食料システム戦略」の取組を紹介



- ▶模擬牛を使った乳しぼり体験がお子さまに人気



当日の様子は
こちら



夏休み親子見学デー

令和7年8月6日、7日の2日間、京都農林水産総合庁舎において「夏休み親子見学デー」を開催しました

- ▶動物検疫所から来てくれた「検疫探知犬」のデモンストレーションはいつも大盛況！



- ▶小物にいたるまで、職員によるこだわりの技が光る「めざせ！お買い物(食品表示)マイスター」



当日の様子は
こちら



近畿農政局は、京都市営地下鉄「丸太町」駅から徒歩約15分、京都御所の西方に位置し、京都府庁や文化庁の西隣にあります。京都農林水産総合庁舎1階玄関横に「消費者の部屋」を開設しています。

問合せ先

〒602-8054
京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
近畿農政局消費・安全部消費生活課 Tel:075-414-9771 (直通)

11月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	11月4日(火)～12月26日(金)	和食、食文化
東北農政局 (宮城県仙台市)	11月4日(火)～11月28日(金)	「和食:日本人の伝統的な食文化」 ～11月24日は和食の日～
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	10月14日(火)～11月10日(月)	私たちの食と農を支える統計調査 ～10月18日は「統計の日」～
	11月4日(火)～12月24日(水)	野菜を食べよう！ 「みえるらべる制度」の紹介
	11月10日(月)～12月1日(月)	加工食品の「原料原産地表示制度」及び 「米トレーサビリティ制度」の紹介
北陸農政局 (石川県金沢市)	11月4日(火)～11月28日(金)	米粉ってなに？ おいしく学ぶ米粉のミリョク
東海農政局 (愛知県名古屋市)	11月5日(水)～11月18日(火)	農業と緑を守るために 「植物防疫所の仕事」
	11月21日(金)～12月9日(火)	花を飾ってリラックスしませんか？
近畿農政局 (京都府京都市)	11月4日(火)～11月28日(金)	うちの郷土料理をもっと身近に！
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	10月27日(月)～11月14日(金)	地域の農林水産物・食品を海外へ！
	11月17日(月)～11月28日(金)	伝えたい！につぼんの食・食文化 ～11月24日は和食の日～
九州農政局 (熊本県熊本市)	11月4日(火)～11月7日(金)	鳥獣被害対策とジビエの利活用
	11月10日(月)～11月21日(金)	和食文化を次世代につなげる ～11月24日は和食の日～
	11月25日(火)～12月5日(金)	12月8日は有機農業の日
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	身近な食料・食生活、農林水産行政に関する常設展示を実施しています。	

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(11月21日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」